

大中東地区 地区計画 【チェックシート】

2012.5 制定

□ 幹線道路沿道地区

受付年度		受付番号		氏名又は名称	
------	--	------	--	--------	--

1. 添付図書のチェックリスト

①土地の区画形質の変更			届者	町
位置図	位置図	(1/2,500以上)		
区域図	周辺の公共施設配置図	(1/1000以上)		
設計図	設計図	(1/100以上)		
②建築物の建築、工作物の建設、建築物等の用途の変更 (建築、増築、改築、移転)			届者	町
<input type="checkbox"/> 用途の変更 <input type="checkbox"/> 形態意匠の変更				
位置図	位置図	(1/2,500以上)		
配置図	当該敷地内の建築物又は工作物の配置図	(1/100以上)		
立面図	計画色を着色し、マンセル番号等を記入した建築物・工作物の立面図(二面以上)	(1/50以上)		
平面図	各階の平面図	(1/50以上)		
求積図・求積表	法務局求積表(敷地)、建築・延べ面積の算定根拠を表示	(1/100以上)		
③垣・さくを設置(垣、さく、フェンス、植栽、花壇等)			届者	町
<input type="checkbox"/> 用途の変更 <input type="checkbox"/> 形態意匠の変更				
位置図	位置図	(1/2,500以上)		
配置図	配置図	(1/100以上)		
立面図	※工作物、植栽、花壇等を記入	(1/20程度)		
断面図	[随時]	(1/20程度)		

<記入上の注意>

- 添付図書チェックリストの届け出る行為に該当する項目の「届者」欄に○印を付けてください。
- 届出内容チェックリストの「チェック内容」欄に必要な事項を記入し、「届者」欄の「適・不適」の該当する方を○で囲んでください。
- 太線の枠内は記入しないでください。

2. 届出内容のチェックリスト【幹線道路沿道地区】

項目	チェック内容	届者	町
①建築物等の用途の制限	用途は適合するか:用途	適・不適	
	付属家は適合するか:用途 : m ²	適・不適	
②容積率の最高限度	(現行法令通り)容積率は150%以下か: 延べ面積 m ² /敷地面積 m ² ≤ 150%	適・不適	
	建ぺい率は50%以下か(角地等以外の場合): 建築面積 m ² /敷地面積 m ² ≤ 50%	適・不適	
③建ぺい率の最高限度	建ぺい率は60%以下か(角地等の場合): 建築面積 m ² /敷地面積 m ² ≤ 60%	適・不適	
	敷地面積の最低限度	敷地面積は140m ² 以上あるか: m ²	適・不適
⑤壁面の位置の制限	道路境界までの距離は1m以上か: m	適・不適	
	隣地境界までの距離は0.8m以上か: m	適・不適	
	上記適用外 物置は軒の高さが2.3m以下で、かつ、床面積の合計が5m ² 以下か: m ²	適・不適	
	外壁又はこれに代わる柱の中心線の長さの合計は3m以下か: m	適・不適	
⑥建築物等の高さの最高限度	建築物の高さは地盤面から12m以下(塔屋等を含む)か: m	適・不適	
⑦-1 建築物の色彩	壁面等(屋根を含む)の色彩を図面に記載、色見本を添付しているか。	適・不適	
	マンセル値はR(赤)彩度6以下、YR(橙)彩度6以下、Y(黄)彩度4以下、その他彩度2以下であること。 壁面等の色彩:色相(),明度(),彩度() (屋根含む)色相(),明度(),彩度() 色相(),明度(),彩度()	適・不適	
⑦-2 屋外広告物	表示面積の合計は10m ² 以下か: m ²	適・不適	
	枚数は3枚(基、個)以下か	枚(基、個)	適・不適
	広告物の上端の地上からの高さは5m以下か	m	適・不適
⑧垣又はさくの構造の制限 (道路に面する部分のみ)	生け垣又は透視可能なフェンス等、1.2m以上は圧迫感のない仕上げとなっているか	適・不適	
	基礎の高さは60cm以下となっているか: cm ≤ 60cm	適・不適	
用上記外	門及び長さの合計が2m以下の門の袖壁であるか: m	適・不適	